

令和4年度 第75回札幌市中学校体育連盟陸上競技選手権大会要項
兼第49回全日本中学校陸上競技選手権大会標準記録突破指定大会（四種競技）

1. 名称 令和4年度 第75回 札幌市中学校体育連盟陸上競技選手権大会
2. 主催 札幌市中学校体育連盟 札幌市教育委員会 札幌市中学校長会
3. 主管 札幌市中学校体育連盟陸上競技専門委員会
札幌市中学校体育連盟陸上競技実行委員会
4. 後援 札幌市 札幌市PTA協議会 札幌陸上競技協会 北海道新聞社
5. 日時 令和4年6月25日（土） 9:00～17:00
26日（日） 9:00～16:30
6. 場所 札幌市厚別公園競技場
〒004-0033 札幌市厚別区上野幌3条1丁目2番1号 TEL011-894-1144
7. 種目 男子13種目
100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 110mH
走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投(5kg)
四種競技（①110mH ②砲丸投(4kg) ③走高跳 ④400m） 4×100mR
女子10種目
100m 200m 800m 1500m 100mH 走高跳 走幅跳 砲丸投
四種競技（①100mH ②走高跳 ③砲丸投 ④200m） 4×100mR
8. 参加資格 (1)本連盟に加入する札幌市内中学校、中等教育学校、義務教育学校に在籍する生徒で、当該学校長が出場を認めた者。
(2)年齢は平成20年4月2日以降に生まれたものに限る。
(3)年齢が前項の制限を越えて参加を希望する場合は、5月末日までに中体連会長へ申し出て、所定の手続きを行うこと。
(4)参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員（養護教諭も含む）・部活動指導員とする。
(5)監督・引率者は、部活動の指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないものであること。外部指導者は校長から暴力等による指導措置がないこと。
(6)外部指導者は校長が認めた者で札幌市中学校体育連盟に登録された者とする。
(7)学校教育法第134条の各種学校（第1条に掲げるもの以外）の参加を認める。但し、詳細については、札幌市中学校体育連盟内規「札幌市中学校体育連盟各種大会における参加の特例<1>」による。
(8)チームは、単一学校の生徒で編成されたものとする。
(9)札幌市中学校体育連盟選手権大会の他競技に出場していない生徒。但し、以下の項目については認める。
①夏季種目と冬季種目の重複は認める。
②相撲は奨励種目として、重複を認める。但し、全道大会出場資格を得た場合は陸上競技を優先する。
(10)参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。
9. 出場制限 (1)各校1種目2名以内
(2)1人2種目以内。ただし、リレーを除く。
(3)リレーは、男女それぞれ各校1チームとする。

10. 競技方法 (1)学校対抗 (得点は1位8点～8位1点)
(2)2022年度 日本陸上競技連盟の規則で行う
11. 表彰 (1)学校対抗は男女別3位まで、総合6位まで表彰する
(2)学校対抗の1位には、優勝旗および優勝カップを授与する (持ち回り)
(3)個人は8位まで賞状を授与し、3位までメダルを与える
(4)大会新記録を樹立した者には、新記録賞を授与する
12. 申し込み (1)**6月3日(金)まで**にアスリートキング[®]から申し込みをおこなう
(2)締切り日を過ぎるとエントリーは一切できない
(3)エントリーの時、公認記録を有する選手およびリレーチームは**必ず『申込記録』を入力**すること。**公認記録のみ入力可能。リレー種目も忘れずに入力**すること。
(4)選手のエントリーと併せて『審判登録』と『引率者』を必ずアスリートキング[®]の**審判登録の欄に入力**してください。
(5)申し込み一覧表の**代表者名は学校長**とし、**職印**を押すこと
13. 参加負担金 1人 700円 リレー1チーム 1,500円 (リレーのみの選手の負担金は不要)
(1)**6月3日(金) 必着**で以下の方法により提出および納入すること。
(2)提出するもの (以下3点)
①**申込一覧表 (職印)** ②**参加負担金 (参加料)** ③**送金連絡票**
(3)申込一覧表 (職印) 及び入金連絡票は**庁内メール、あるいは郵送にて専門委員長に提出**すること。
(4)参加負担金の納入は**銀行振込**とする。振込先は以下の通りとする。
- 北海道銀行 白石支店 (店番号156) 普通 1416725
陸上競技大会 実行委員長 熊谷圭悟
リガジヨウキョウギタイカイ ジッコウインチョウ クマガイケン
- (5)振込の際の注意事項
①振込の「**依頼人名**」は**必ず学校名 (略称)**とすること。
②振込手数料は参加する学校の負担とする。
③リレーのみに出場する選手の個人の負担金は必要ない。
④領収証は大会当日に発行する。
⑤金額に誤りがないか必ず確認すること。
⑥送金連絡票の書式に従い、「**通信陸上参加料**」と「**JAAF登録料**」を合算して**振り込むこと**。
14. 新型コロナウイルス感染拡大予防について
(1)札幌市中体連が策定する「**新型コロナウイルス感染予防ガイドライン**」を遵守すること。
(2)監督は「**新型コロナウイルス感染予防ガイドライン**」について来場者全員に指導すること。
(3)選手、競技役員、引率者に対し、「**健康管理チェックシート**」の提出は**原則求めない**。
(4)監督は所属する来場者全ての健康状態を確認し、学校ごとに「**健康状態報告書 (別紙1)**」に**必要事項を記入して日ごとに大会本部に提出**すること。
(5)**保護者は大会参加に同意し、所定の「参加同意書」に署名・捺印し、学校に提出**すること。
(6)競技役員は「来場者体調管理記録表 (別紙2)」に必要事項を記入し、日ごとに提出すること。但し、引率者を兼ねる場合、提出の必要はない。
(7)競技役員及び来場する保護者は「健康管理表 (別紙3)」と「行動履歴書 (別紙4)」を大会前後2週間、毎日記録すること (提出は求めない)。但し、引率者を兼ねる競技役員は記録の必要はない。
(8)今後の感染状況に応じ、ラウンド数や試技数を減らすこともあり得る。

15. 保護者の応援による来場について

- (1)本大会では、**「保護者入場票」を持参する保護者のみ観戦を可能**とする。
- (2)応援による**来場を希望する保護者は、選手を通じて各校の監督に申し出る**こと。
- (3)**各校の監督は、来場する保護者を把握すること。**
- (4)「保護者入場票」は、所属する学校の監督から来場を希望する保護者に配付すること。
- (5)来場する保護者は、別紙**「保護者の観戦について」の内容を遵守**すること。
- (6)来場する保護者は、別紙**「保護者入場票」に必要事項を記入し、入場時に担当役員に提出**すること。
- (7)応援による来場は、**各家庭から1名まで**とする（選手複数の場合も1名とする）。
なお、乳幼児の帯同については保護者の責任において認める。
- (8)保護者以外は感染拡大予防の観点から来場を控えること。
- (9)**「保護者入場票」の当日配付、現地配付は行わない**ため、**来場を希望する保護者は必ず事前に所属する学校から入手**すること。
- (10)**保護者の応援による入場は8：30以降**とする。

16. 個人情報の取り扱いについて

- (1)大会参加者の氏名・所属・学年は、大会運営のために必要なプログラム、ホームページ、掲示板、報道発表、大会結果記録速報および札幌市中体連記録集「青春の軌跡」へ記載するために利用する。
- (2)選手の生年月日は、出場資格等で年齢を確認しなければならない場合は取得する。
- (3)本人または保護者の連絡先等は、**新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係り、健康調査用紙に記載・提出する形で取得する。**

17. その他

- (1)アスリートビブス・腰ゼッケンは各学校で用意する。（選手のナンバーは、学校ごとに割り振り）厚別競技場にて逆走を実施する場合、腰ゼッケンは2枚必要となるため注意すること。
- (2)各学校の専門委員（引率者）は、大会当日は審判および競技運営にあたるので、引率する生徒への事前指導を徹底すること。
- (3)全道大会種目に優勝した者、および「全道大会標準記録」を突破した者は全道大会への出場資格を得る。
- (4)フィールド種目（走幅跳・砲丸投）には、下記のように予選通過ラインを設ける。予選通過ラインは当日の気象条件によって変更することもあり得る。
- (5)外部指導者の方々にも審判など競技運営に協力していただくことがある。
- (6)800m, 3000mは安全面を考慮して階段スタートとすることがある。
- (7)1500m, 3000mで周回遅れになった場合は、競技を中止させる場合がある。
- (8)共通四種競技については、全日本中学校陸上競技選手権大会の指定大会とし、標準記録を突破すると全日本中学校陸上競技選手権大会の出場資格を得ることができる。
- (9)**生徒保護の観点から試合内容をYouTubeを含むSNSへの掲載を禁止**する。

予選通過ラインおよび最初の高さ

走幅跳	共通男子	5m30	共通女子	4m30	
走高跳	共通男子	1m45	共通女子	1m20	
		(男子1m65 女子1m40以後 3cm上げ)			
		四種男子	1m35	四種女子	1m10
砲丸投	共通男子	8m00	共通女子	8m00	
棒高跳		2m00 (20cm上げ)		2m70以後10cm上げ)	

*予選通過ラインおよび最初の高さについては、参加者の状況を見て参加申し込み後の専門主任会で検討し変更する場合もある。